

オンライン

TEACCH

コラボレーションセミナー

2023

今回はオンラインで現地米国ノースカロライナとつなぎ、TEACCHの最新の実践についての講演と日本の実践についてのディスカッションを行います。

テーマ

TEACCHの支援 アップトゥーデート

—最新の情報—

講師

ローラ・クリンガー博士

TEACCH Autism Programエグゼクティブディレクター

通訳:重松加代子氏



プログラム PART1

講演 オンデマンド配信

ローラ・クリンガー博士

▶動画配信 2023年1月28日(土)~2月10日(金)

TEACCHにおける自閉症スペクトラムの人たちへの支援、最新の情報。

プログラム PART2

実践報告とディスカッション オンラインライブ配信

コーディネーター:内山登紀夫/諏訪利明

※ 見逃し配信はありません

コメント:ローラ・クリンガー博士

▶2023年2月11日(土) AM 8:00~10:00

TEACCH プログラム研究会の会員から、日本の実践を報告し、参加者とローラ・クリンガー先生を交えて意見交換を行います。

参加費

TEACCHプログラム研究会 会員	一般
4,000円	9,000円

※ 参加費は、Peatix上にてクレジットカード決済、またはコンビニ/ATM払いが可能です。

※ 新入会の方の費用は、研究会入会費1,000円+年会費4,000円とセミナー会員参加費4,000円(計9,000円)となります。

※ 新入会希望の方は参加申込み時に入会して下さい。

参加申込

申込みは、申し込みシステム「Peatix」より行ってください。パソコン、スマートフォンなどからお申し込みいただけます。

右記QRコードの読み込み、あるいはwebにて「Peatix TEACCHコラボレーションセミナー2023」と検索していただきお申込みください。



※TEACCHプログラム研究会について詳しくはホームページをご覧ください。

<http://www.teacchken.com/index.html>

主催 TEACCH プログラム研究会

TEACCHコラボレーションセミナー2023へのお誘い

TEACCH プログラム研究会会長 内山登紀夫



今回は3年ぶりのTEACCHコラボレーションセミナーになります。2020年のセミナーでは新型コロナ感染が急拡大しており、マスクの入手も難しい時期で、ギリギリのタイミングで開催できたことは幸運だったといえます。本来なら2022年に開催予定でしたが、1年延期し、オンライン形式で行います。伝統の講演と実践報告の組み合わせは例年どおりです。

講演のテーマは「TEACCHの支援 アップトゥデートー最新の情報」でエグゼクティブディレクターのローラ・クリンガー先生が担当します。3年ぶりにTEACCHの実践について語り合しましょう。

プログラム

講演 オンデマンド配信 2023年1月28日(土)~2月10日(金)

ローラ・クリンガー博士

「TEACCHにおける自閉症スペクトラムの人たちへの支援、最新の情報」

TEACCH Autism Programでは自閉症スペクトラムの人たちのニーズに応じて、さまざまな新しい支援実践を開発し、実践しています。最新の情報について、クリンガー先生よりお話しいただきます。

実践報告とディスカッション ライブ配信 2023年2月11日(土) AM 8:00~10:00

コーディネーター:内山登紀夫/諏訪利明 コメント:ローラ・クリンガー博士

TEACCHプログラム研究会の会員から、日本の実践を報告し、参加者とローラ・クリンガー先生を交えて意見交換を行います。

1 「自閉スペクトラム症とADHDのある男児への強みを活かした遊びの支援」

● 大館美奈子 (札幌市自閉症・発達障がい支援センターおがる/北海道支部)

児童発達支援事業所へのコンサルテーションの一環として、自閉スペクトラム症とADHDのある年長男児に対して、本人の興味関心と強みを活かしながら、おもちゃの使い方や遊び方の支援を実施した事例について報告します。

2 「強度行動障害の方の地域移行支援と発達支援について」

● 佐藤宏満 (株式会社 OHANA / 東北支部)

重度知的障害を併せ持つ自閉スペクトラム症、強度行動障害のあるYさん。様々な課題となる行動がある中で、生活の隅々に構造を取り入れた上でシェアハウスでの生活を目指して移行支援を開始。その中で支援の本質はコミュニケーションであることを再確認し、生活の質を高めるアプローチを行っている。

3 「新型コロナウイルス感染症から得たグループホームでのよかの取り組み」

● 渡邊真也 (社会福祉法人 はるにれの里/北海道支部)

新型コロナウイルス感染症の影響で活動の機会が減少した強度行動障害の状態像にある方に、グループホーム内でのよかの活動を、当法人が使用しているアセスメントシート集(通称:みらくる)と構造化された支援を活用した事例を報告します。

オンライン受講に際しての注意事項

- Zoom Webinarを使用します。事前にZoomをインストール(無料)していただく必要があります。
- パソコン、タブレット、スマートフォンなどで受講していただくことが可能です。開催日より前に各自で音声チェック等環境確認を行っていただきます。当日はインターネット環境の良いところでご視聴ください。
- 技術的な質問への対応やサポートは致しかねますので、このURLをご参考ください。 <http://zoomy.info/manuals/>
- 1月下旬にご登録いただいたアドレスへPART1(講演)の動画のURLを送ります。メールが届かない場合には teacch.collaboration2023@gmail.com にお問合せください。
- 受講はお申込みいただいた個人の視聴に限らせていただきます。
- 録画、録音、撮影は禁止させていただきます。

問合せ先

peatixの問い合わせ先または、teacch.collaboration2023@gmail.com にお問い合わせください。